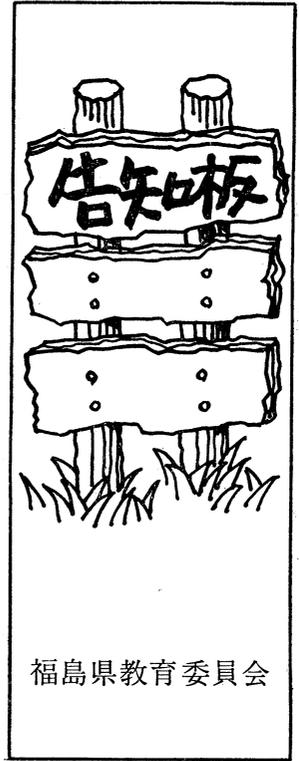


県立美術館収蔵美術品

二二点

クロード・モネ

「ジベルニーの草原」など



目に当たりますが、これで収蔵美術品は、斎藤 清（寄贈）「素描」十四点を含め、四百三点になりました。

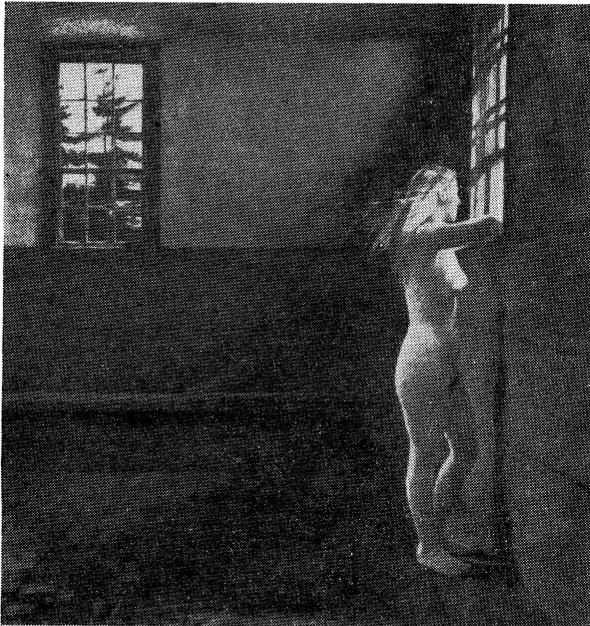
松平知事は、十一月四日（水）知事公館で記者会見をし、昭和五十九年度開館を予定している県立美術館の収蔵美術品二十二点を公開しました。今回公開された美術品は、購入作品として、クロード・モネ「ジベルニーの草原」、アンドリュー・ワイエスの「そよ風」、他三点、マリーノ・マリニー「騎手」、岸田劉生「自画像」、渡部菊二「人形売りの少女」の計八点。受贈作品として、高橋由一「鐸木西美肖像」、渡部菊二「夏の子」他八点、斎藤与里「裏磐梯」、坂内青嵐「先覚照影」、勝田蕉琴「花鳥屏風」他一点、の計十四点。

この公開は、昨年十一月二十八日の第一回収蔵美術品発表について、二回



▲ クロード・モネ「ジベルニーの草原」

▼ アンドリュー・ワイエス「そよ風」



▲ 渡部菊二「夏の子」